

ご自由にお持ち帰り下さい。



日本医療機能評価機構



もえる

WINTER, 2008

NISHI YOKOHAMA INTERNATIONAL HOSPITAL

INFORMATION

- 1. 病院機能評価
- 2. 電子カルテシステム
- 3. 再来受付機の操作方法

VOL. 36



医療法人
横浜博前会

西横浜国際総合病院

特集

冬に多い感染から身を守ろう
～毎日の生活の中でできる感染予防

子どもから高齢者まで
誰でもエクササイズ



日本医療機能評価機構 「認定証」を更新

当院は、平成14年10月に戸塚区内の病院として最初に病院機能評価を受審し、認定を受けた病院です。今回認定後5年が経過し、改めて更新受審を行い、認定を受けました。

「病院機能評価」とは、第三者機関である財団法人日本医療機能評価機構によって、医療機関が提供する医療機能（医療の質、サービスの質）が総合的に評価・分析され、問題点を把握しその改善に努め成果を上げている病院に対して、認定書が発行されるシステムです。

今回の更新は、審査小項目数が477項目と前回の倍以上の多岐にわたる評価項目により審査されました。当院は、そのいずれの

項目においても、一定以上のレベルに到達している病院との認定を受けたことになりました。

私たちは、今後とも皆様から数多くのご意見を頂き、当院の理念である「安心・安全の医療」患者様と共に「」を掲げ、良質な医療を提供して参りたいと考えております。



電子カルテシステムの 運用開始

2月1日より電子カルテシステムの運用を開始いたしました。

このシステムは、医師・看護師・医療技術者等と患者様が共に情報を常に共有して、医療安全を確保し、医療の質を向上させ、より良い医療サービスを提供するシステムです。電子カルテの利点は、情報共有による医療安全の確保であり、更には、「診療予約」の導入等によ

る患者サービスの向上にあります。試行期間を経て順次変更を行ってまいりますので、倍旧のご支援をお願い申し上げます。



再来受付機の操作方法

更に、別の診療科をお選びになる場合は、上にある**追加**を選択して、同様の操作を繰り返して下さい。



操作が完了しますと、機械本体の下部、右側から診察カード、左側から受付票が排出されます。



排出された**受付票を受診する外来窓口**にお出しいただきます。診察カードは、これまでのように総合受付に提出する必要はありません。

間違った場合は、どの段階でも**取消**を押してやり直して下さい。

最終受診日後6カ月を経過した場合は、再来受付機では受付をすることが出来ませんので、総合受付(1番又は2番)にて受付をお願いいたします。

健康保険証の確認

毎月の健康保険被保険者証の確認は、これまで、会計時にさせて頂いておりましたが、電子カルテシステムの運用開始に伴い再来機にて受付終了後、予め総合受付窓口にて確認させて頂きます。

一部診療科の混乱回避について

特定の診療科(整形外科、耳鼻咽喉科等)で診療待ち時間が3時間を超える状況があります。診療枠を増加しても、特定の先生の受診を希望される場合には、待ち時間の短縮は不可能な状況となっております。

医師指定なしをお選びいただくか、病状が安定していると判断できる場合でお近くの診療所等の医療機関に通院を希望される場合には、紹介状をお出し出来ますので、遠慮なくお申し出下さい。

診察カードを右下の挿入口に入れます。



予約で来院の方は、予約されている診療科・医師名が表示されますので、画面右側にある3段階表示(**追加**、**確認**、**取消**)から**確認**を押して下さい。

予約がない患者様の場合は、当該受付時間帯に診療を行っている**診療科名**が表示されます(位置は固定ではありません)。

診療科をお選び下さい。複数の診療科を受診される方は、診療科名の右側に待ち人数が表示されていますので、待ち患者数を参考にして最初に受診する診療科をお選び下さい。



医師名が表示されますので、ご自分が受診を希望する医師をお選び下さい(混雑する診療科においては、医師を特定しますと待ち時間が長くなることもありますので、**医師指定なし**の選択が有効な場合もあります)。



続いて**診察**ボタンを押します(状態が変化なくお薬の処方をお求めの方は、**お薬**を選択して下さい。その場合は外来窓口で問診表の記載が必要になります)。



画面が変わり、お選びになった診療科及び医師名が**青枠**で表示されますので、よろしければ、画面右下にある3つのボタンの真ん中にある**確認**を押して下さい。

